

第3 工業用水道事業について

1 事業の概況

平成29年度においては、38事業所等に供給し、基本使用水量は、1日当たり2万9,413立方メートルで、施設能力1日3万7,150立方メートルに対し、79.2%となっています。また、基本使用水量の下期が535万9,900立方メートル、年間が1,073万5,870立方メートルで、前年度に比べてそれぞれ0.2%の増加となっています。

一方、料金収入は下期が1億1,625万円、年間が2億3,239万円で、前年度に比べてそれぞれ0.5%と0.3%の増収となっています。

なお、基本使用水量及び料金収入は第7表のとおりです。

第7表 平成29年度基本使用水量及び料金収入(税込み)実績表

項 目	下 期	年 間	年間対前年比 (%)
基 本 使 用 水 量 (m ³)	5,359,900	10,735,870	100.2
特 定 使 用 水 量 (m ³)	3,850	3,850	98.7
超 過 使 用 水 量 (m ³)	8,619	9,056	904.7
給 水 量 (m ³)	2,729,982	5,431,893	112.3
給 水 量 基本使用水量+特定使用水量 (%)	50.9	50.6	—
基本使用水量 施設の1日最大給水量 (%)	79.3	79.2	—
料 金 収 入 (千円)	116,246	232,386	100.3

(注) 施設の1日最大給水量は37,150 m³

2 平成30年度予算の概要

平成30年度予算は、経費の重点的かつ効率的な執行を図ることを主眼に編成しています。

収益的収支（税込み）においては、収入は料金収入2億5,693万円、長期前受金戻入5,043万円、その他収益17万円、合わせて3億753万円となっています。支出は、給与費4,501万円、減価償却費1億2,595万円及びその他経費1億2,428万円で、合わせて2億9,524万円となっています。

資本的支出（税込み）は、建設改良費1億220万円、企業債償還金1,801万円、他会計貸付金1億円、予備費50万円、合わせて2億2,071万円となっています。

平成30年度予算の実施計画は第8表のとおりであり、また収益的収支構成比較は第3図のとおりです。

第 8 表

平成30年度工業用水道事業会計予算実施計画（税込み）

1 収益的収入及び支出
収 入

(単位 千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1	工業用水道事業 収益		307,527	
	1 営業 収 益		257,002	
		1 給 水 収 益	256,926	給水料金
		2 その他営業収益	76	公舎使用料等
	2 営業 外 収 益		50,525	
		1 受 取 利 息	85	預金利息等
		2 長期前受金戻入	50,429	固定資産減価償却費のうち補助 金等相当額
		3 雑 収 益	11	

支 出

(単位 千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1	工業用水道事業 費用		295,244	
	1 営業 費 用		291,303	
		1 原水、浄水及び 送水費	138,617	(事業所職員給与費 30,437 事業所営業費 108,180)
		2 総 係 費	17,734	(本庁職員給与費 14,570 本庁営業費 3,164)
		3 減 価 償 却 費	125,952	固定資産減価償却費
		4 資 産 減 耗 費	9,000	
	2 営業 外 費 用		3,440	
		1 支 払 利 息	643	
		2 消費税及び地方 消費税	2,796	
		3 雑 支 出	1	
	3 特 別 損 失		1	
		1 過年度損益修正 損	1	
	4 予 備 費		500	
		1 予 備 費	500	

2 資本的収入及び支出
収 入

(単位 千円)

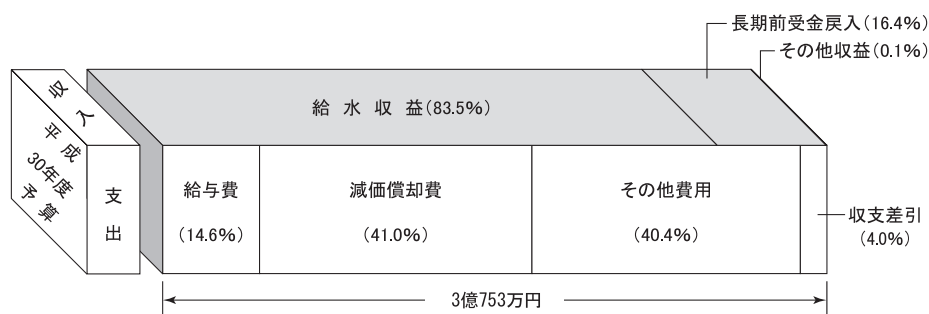
款	項	目	予 定 額	備 考
1 資本的収入	1 企業債		94,001	
			94,000	
		1 企業債	94,000	
		2 固定資産売却代金	1	
		1 固定資産売却代金	1	

支 出

(単位 千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 資本的支出	1 建設改良費		220,713	
			102,200	
		1 工業用水道施設改良事業費	102,200	
		諸施設費	81,700	工事費
		総係費	20,500	委託費
		2 企業債償還金	18,013	
		1 企業債償還金	18,013	
		3 他会計貸付金	100,000	
		1 他会計貸付金	100,000	一般会計への貸付金
4 予備費			500	
	1 予備費		500	

第 3 図 平成30年度工業用水道事業予算の収益的収支構成比較 (税込み)



3 平成29年度決算の経理状況

平成29年度決算の経理状況は、収益的収支（税込み）では収入総額 2 億9,483万円で、前年度に比べ1.5%（433万円）の増収となっています。また、費用総額は 2 億6,732万円で、前年度に比べ0.7%（187万円）の減少となっています。

一方、資本的支出（税込み）は 2 億9,927万円で、その内訳は建設改良費 2 億9,603万円、企業債償還金324万円となっています。

4 資産及び企業債の現在高

平成29年度末における資産総額は33億6,798万円で、その80.9%が固定資産となっています。また、企業債の現在高は 1 億4,485万円となっており、その明細は第 9 表のとおりです。

第 9 表

工業用水道事業企業債明細書

(単位 千円)

借入先	発行総額	償還高		未償還残高
		当期償還高	累計	
政府資金 (財務省財政融資資金)	20,000	995	13,330	6,670
地方公共団体金融機構	92,000	2,242	29,822	62,178
市中銀行	76,000	0	0	76,000
計	188,000	3,237	43,152	144,848